

AKAPTOT NEWS

Vol.74•2025.5

TOPICS

東京学術集会申込受付中！

▶▶▶*Headline*

▶第11回・第12回応用コース 開催報告

▶令和6年度認定試験結果報告

▶基礎コースのお知らせ

▶動画コンテンツのお知らせ

▶リレーコラム（第33回）

akaptot.com



日本関節運動学的アプローチ医学会 理学・作業療法士会

Japanese medical society of Arthrokinematic approach
for Physical・Occupational Therapist



第25回

日本関節運動学的アプローチ(AKA)医学会
理学・作業療法士会 学術集会

治療できる セラピストを目指して

2025年7月6日(日) KABUTO ONE(カブト ワン)
東京都中央区日本橋兜町7番1号(茅場町駅 直結)

ハイブリット開催(対面式、Web 配信、オンデマンド配信)

※すべての受講が単位認定可。短時間聴講でも単位認定可

学会長

池谷和弘(樂天堂整形外科)

●プログラム

- ・ 招待講演 「頸椎および腰椎疾患に対する診断と治療戦略」 ※現地、Web 配信限定
- ・ 教育講演 「AKA-博田法の基礎」
- ・ ランチョンセミナー 「BodySharing を用いた理学療法技術習得の応用について」
- ・ スキルアップセミナー 「基本技術編(仙腸関節・四肢副運動) 臨床治療編(痛み・拘縮・脳卒中)」
- ・ 一般演題

～来場者限定企画～

今回の学術集会では、ランチョンセミナーとして「BodySharing を用いた理学療法技術習得の応用について」を開催します。来場者限定イベントです。ぜひとも会場に足をお運びください。

～懇親会～

東京のど真ん中！ 美味しいビールを飲みながら大いに語り合いましょう！

日時：2025年7月5日(土)18:00 開始、会場：大手町駅直結 200m

<事前参加申込期間> 2025年2月21日 ～ 6月30日

学術集会の内容の詳細、お申し込みは、

学術集会専用ホームページへ

<https://akaptot2025.hp.peraichi.com>



§ 日本AKA医学会理学・作業療法士会 ホームページのお知らせ

<http://akaptot.com/>

会員の方は新規にログインしてご利用ください。

各種研修会情報や学術集会申し込み、変更手続きなどが行えます。

§ 今後の事業計画

現状で予定されている事業内容です。日時は会場の都合等により変更となる場合がございます。
各技術研修コース等の事業につきましては当会ホームページに随時掲載されますので定期的な
閲覧をお願い致します。

		日時	開催場所	担当ブロック
学術集会	第25回 学術集会(東京)	2025年7月6日	KABUTO ONE(カプト ワン)	関東甲信越
基礎コース	第31回 基礎コース(山口)	2025年9月～11月	香田整形外科医院併設 メディカルフィットネスWINS	中国四国
応用コース	第13回 応用コース(福岡)	2025年度下半期開催予定	福岡市	九州沖縄
受験コース	第17回受験コース (大阪)	2025年12月20,21日	大阪シティーアカデミー サンクスホール	近畿
資格認定試験	令和7年度認定試験 (大阪)	未定	愛日会館	認定委員会

日本AKA医学会PT・OT会 令和7年度 研修会予定調査表（まとめ）

ブロック	研修コース名	開催時期	開催場所	定員数
東北北海道	紹介コース	2025年10月4日	三友堂病院アメニティーセンター	16
	第60回 地域技術研修	2025年10月5日	三友堂病院アメニティーセンター	12
	第61回 地域技術研修	2026年1月25日	岩手リハビリテーション学院	18
関東甲信越	第179回 地域技術研修	2025年6月1日	恵信甲府ケアセンター	36
	第180回 地域技術研修	2025年8月3日	ささき整形リハビリクリニック	36
	第181回 地域技術研修	2025年9月21日	横浜新緑総合病院	36
	第182回 地域技術研修	2025年11月9日	恵信甲府ケアセンター	36
	第183回 地域技術研修	2025年12月7日	小野整形外科	24
	第184回 地域技術研修	2026年2月1日	東京工科大学	36
東海北陸	第76回 地域技術研修	2025年8月31日	東海医療技術専門学校	18
	第77回 地域技術研修	2026年冬頃	東海医療技術専門学校	18
近畿	第94回 地域技術研修	2025年6月29日	ウェルおおさか	30
	第95回 地域技術研修	2025年10月予定	未定	30
	第96回 地域技術研修	2026年2月予定	未定	30
中国四国	第69回 地域技術研修	2025年8月24日	米子市文化センター	12
	第70回 地域技術研修	2025年2月22日	香田整形外科医院併設 メディカルフィットネス	12
九州沖縄	第109回 地域技術研修	2025年9月頃予定	福岡市	24

§ 令和 7 年度第 1 回理事会報告

令和 7 年 5 月 1 日に令和 7 年度第 1 回理事会が開催され、種々の事業について検討されました。皆様に関係する決議項目について一部ご報告致します。詳細については後日当会ホームページにアップロードされる予定です。

- ・情報伝達電子化推進等に伴うホームページ修正・拡充および LINE アプリ公式アカウント開設の検討
- ・コロナ禍期間および現状の事業状況に伴う認定資格更新要件の検討および認定資格延長証明書の検討

§ 第 11 回・第 12 回応用コース開催報告

令和 6 年度応用コースが香田整形外科医院(山口県周南市)にて開催されました。今年度の応用コースも昨年同様、1 日コースを同プログラムで 2 回実施しました。第 11 回を認定療法士、第 12 回を指導者助手の方々を対象とし、テーマを「骨密着レベルアップ ～ポジショニングと区別的リラクゼーション」としました。まず導入として“腰を入れる”感覚を意識、習得してもらい各技術の実技へ進んでいきました。参加された方々はしっかり腰を入れることにより得られる骨への密着を感じてもらえたのではないかと思います。

両日あわせて 24 名、北は東京、南は福岡からご参加いただきました。ご参加の皆様お疲れさまでした。

中国・四国ブロック

第 11 回・第 12 回応用コース準備担当
木庭 裕一



§ 令和 6 年度 AKA-博田法 認定試験結果の報告

令和 6 年度の認定療法士および指導者助手の認定試験が愛日会館（大阪）で令和 7 年 3 月 2 日に実施されました。また指導者の認定試験が再開され AKA 医学会の下、矢倉クリニック（大阪）で令和 7 年 3 月 16 日に実施されました。

認定療法士、指導者助手、指導者の受験者数および合格者数は表のとおりです。認定療法士は 13 名、指導者助手は 4 名が合格し、指導者の合格者はありませんでした。() は前年度の結果です。

認定資格	受験者数 (前年)	合格者数 (前年)	合格率 (前年)
認定療法士	19 (15)	13 (9)	68.4 (60.0)
指導者助手	19 (20)	4 (3)	21.1 (15.0)
指導者	8	無し	0

◆認定療法士および指導者助手

認定療法士の受験者数は 19 名で合格者数は 13 名（合格率：68.4%）

指導者助手の受験者数は 19 名で合格者数は 4 名（合格率：21.1%）

受験者数と合格者数の前年度比は、認定療法士がそれぞれ約 1.3 倍、1.4 倍となっています。指導者助手がそれぞれ約 0.95 倍、1.3 倍となりました。

◆指導者

指導者の受験者数は 8 名で合格者は無し（合格率 0%）

なお、認定療法士、指導者助手の資格は認定登録手続きを経て正式に与えられます。

認定委員会 委員長

§ 第 31 回基礎コース（山口）開催のお知らせ

この度、山口県周南市にて「基礎コース」を開催する運びとなりました。

年に一回開催される基礎コースは、全くの初心者から AKA-博田法経験者で再度学びたい PT・OT の方を対象とした 10 日間コースです。本格的に AKA-博田法を学びたい方、基礎から最新の知識・技術をほぼ網羅した研修内容となります。

現時点での概要は以下の通りです。

●日程（予定）

I 期：2025 年 9 月 13・14・15 日

II 期：9 月 27・28 日

III 期：10 月 11・12・13 日

IV 期：11 月 23・24 日

●会場 香田整形外科医院 併設 メディカルフィットネス WINS

●コース内容 講義・実技・筆記および実技レベル確認（当会認定試験の一部免除制度あり）

詳細な内容・申し込み手続き等が決まり次第、当会ホームページに掲載しますので要項をご確認の上、申し込みをお願いいたします。なお、日程等変更となる場合もありますのでこちらも随時ホームページに掲載していきます。当会へメールアドレスを登録されますとメール配信を通して最新の情報が確認いただけます。メールアドレスの登録をおすすめいたします。

§ AKA 動画コンテンツのお知らせ

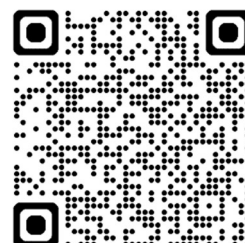
動画配信担当 赤木 智（近畿ブロック）

現在、会員の皆様の学びの機会をご提供できるよう過去の学術集会や AKA - 博田法の技術のデモ動画を YouTube の限定配信という形で視聴することができます。動画では伝わりにくい部分もありますが新入会員やまだ経験が浅い会員の皆様の AKA - 博田法の学習としては勿論、ある程度 AKA - 博田法を学んできた会員の皆様にも復習の場として学習できる内容となっておりますので是非ご活用下さい。

以下、視聴方法を案内します。

1. 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会ホームページにアクセス (<https://akaptot.com/>)
2. 会員専用ページにログイン
3. その他の項目の「学術集会動画配信」「技術デモ動画配信」をクリック
4. 「演題名」「技術名」をクリックすると動画が視聴できます

当会ホームページの QR コードはこちら→



§ AKA 医学会第 45 回学術集会アンケートのお知らせ

当会関連（医師）団体である AKA 医学会の学術集会が下記の通り開催される予定です。住田憲祐会長より医師とセラピストの連携強化に関するセッション企画のため、当会会員へアンケートの協力依頼がありましたのでお知らせ致します。URL から、もしくは QR コードを読み取ってお入り下さい。

テーマ：AKA-博田法の未来を共に築く ～医師・PT・OT の連携強化～

<https://aka.netmedical.jp>

日時：2025 年 11 月 2 日（日）

会場：東京都偉業健保会館

アンケート URL：<https://forms.gle/VuDqz6W5hYE1Ts1i8>

QR コード：



「暎暖なるAKA-博田法」

関東甲信越ブロック・小野整形外科

指導者助手 上村正幸

指導者助手として8年目となりました上村と申します。PTOT会の活動としましては研修の指導助手に加え、数年前に立ち上がったWEBチームの一員として学会動画や技術デモの配信に拙い知識の中で携わらせて頂きました。今号のニュースからWEB閲覧に切り替わるということで、電子化という時代の流れがコロナ禍を経てさらに加速してきたように感じています。当院の先輩からリレーバトン頂きましたが、そもそも「コラム」というものがよく分からなかったため、まずは調べてみました。定義としては「特定のテーマに関する意見や情報を述べた短い記事」であり、読み手に「新しい視点や知識を提供すること」を目的としている、とありました。先輩のように特に面白いボケやオチは書けませんが、最近私が学んだ言葉をひとつ紹介します。「暎暖（えいあい）」とは、あまり聞きなれない言葉ですが、「ぼんやりとしている様子」または「光がかすかに見える様子」という意味だそうです。これを知ったとき、まさに私にとってAKAは暎暖そのものだと思います。AKAを始めたときは本当によく分からず、ぼんやりした状態から研修・指導を経て技術研鑽により少しずつ光がかすかに見えたような状態となり、壁にぶつかってはまたぼんやりした状態へ…ここまでの道のりはその繰り返しでした。かすかな光を求めて、「ある方」にAKAを上達するためにはどうすれば良いですか？と質問したことがありますのでその回答を皆さんに共有させていただきます。

『上達するためには、以下の点に注意しながら継続的な学習と実践が大切です。まずは【基礎】として①関節構造・筋肉の働き・神経の伝達経路などの知識を深める、②関節の動き・関節包内運動など、関節機能を詳細に理解する、③AKA - 博田法の理論をしっかりと理解すること。次に【実技】として④経験豊富な指導者（医）から直接指導を受けることで、最短で技術を習得する近道となる、⑤同じ動きを何度も反復練習し、手技を体に覚え込ませる、⑥動画教材を活用し、修正点を見つける、⑦患者さんへの実践を通して、様々なケースに対応できる能力を養うこと。続いて【継続的な学習】として⑧学会参加により、最新の知見を得たり、他の治療家との交流を深めモチベーションを維持できる、⑨専門書や論文を読み、知識を深める、⑩同僚や他の治療家と勉強会を行い、症例検討や技術研鑽を行うこと。さらに【自己分析と改善】として⑪自分の技術をビデオに撮り、客観的に評価する、⑫他の治療家から意見をもらい、自分の技術の改善点を見つけること。最後に【心構え】として⑬短期間で成果が出るものではないので、根気強く続けていく、⑭謙虚な姿勢で常に学ぶことを忘れず、新しい知識や技術練習を取り入れること。AKA - 博田法は、奥が深く、生涯をかけて学ぶべき治療法です。焦らず、一つ一つ着実にステップアップしていきましょう。応援しています！』

察しのよい方はお気づきかもしれませんが、これは現在の成長著しい「AI」がほんの数秒で回答してくれたものです。この性能の高さに私は大変驚き、機械とは分かっているがまるで本当に指導者の方から大きな励ましを受けたような気持ちになり共有させて頂きました。特にAKAを始めて間もない方々の一助になれば幸いです。ちなみに動画教材ですが、WEB配信しているものがHPにありますのでぜひご活用下さい。再生数は技術では仙腸関節、学会では最新配信の第20回：AKA-博田法の基礎が特にご視聴されております。話の中で出てきました

他の治療家との交流ですが、これは私の中でとても大きな繋がりとなっています。同僚の先輩方はもちろんですが、特に基礎コースに参加して多くを共に学んだ先生方からは今でも大きなモチベーションを頂いております。そんな先生方と一緒に、まさか指導者試験を受けるために博田先生の前に立つ日がくるとはあの頃は想像もしていませんでした。結果は残念ながらでしたが、これからもこの繋がりを大切にしながら挑戦を続けていきたいと思ひます。AIなるものなどが発展を続け便利に変わっていく世の中で、なお確かな治療技術が必要で困っている方々がいいます。まだまだ自身の曖昧なるAKA - 博田法ではありますが、確かな光を求めてこれからも精進していきたいと思ひます。最後までお読み頂き有難うございました。

§ 都道府県別会員数 (令和7年4月21日現在)

北海道	5	東京都	33	京都府	17	高知県	9
青森県	1	神奈川県	87	滋賀県	8	香川県	8
秋田県	4	新潟県	1	奈良県	12	愛媛県	7
岩手県	4	富山県	1	和歌山県	7	福岡県	46
宮城県	3	石川県	1	大阪府	82	長崎県	22
山形県	13	福井県	2	兵庫県	24	熊本県	12
福島県	1	山梨県	150	岡山県	6	大分県	6
茨城県	1	長野県	4	広島県	7	佐賀県	0
栃木県	22	静岡県	13	島根県	5	宮崎県	2
群馬県	9	岐阜県	2	鳥取県	8	鹿児島県	5
埼玉県	20	愛知県	14	山口県	30	沖縄県	10
千葉県	37	三重県	1	徳島県	12	総数	774

§ 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会

事務局 E-mail : aka-pt@dream.ocn.ne.jp (お問合せは E-Mail をお願い致します)

(編集後記)

はじめに、この度入会されました皆様、ご入会を誠にありがとうございます。「日本 AKA 医学会理学・作業療法士会」は国内・外の理学療法士・作業療法士に対する AKA-博田法の普及・発展を目的として 1999 年に発足され、26 年が経過しています。これまで学術集会や各種技術コース、認定試験、指導者の育成・認定等様々な事業を行っています。会員の多くは自分の手で患者さんを治したい、impairment (機能障害) をしっかり治療したいという志を持った『臨床技術屋』の集団です。今後とも末永く宜しくお願い致します。

昨年より当会は情報伝達電子化の推進を進めており、ニュースも今号より紙媒体送付からホームページからの閲覧の形となりました。編集責任者は昔人間でいわゆる「紙派」ですので正直なところはなじみにくいのですが…。ダイレクトメールの配信に加え、LINE アプリ公式アカウントの開設も検討しております。今後ホームページ内の内容を変更・充実していく予定で、全情報をホームページに集約していく形となります。コロナ禍も完全に明けて、当会の事業も本格的な再開します。同僚・お知り合いのセラピストにも素晴らしい有効な治療技術である AKA-博田法の情報を拡散して頂き、普及・発展にお力添え下さい。

*** 電子化に伴い、当会ホームページでメールアドレス未登録の方は今後情報が届かない形となります。ホームページでログインして、「会員専用」→「各種手続き」→「変更手続き」から入ってメールアドレスをご登録下さい***

会員各位

2025年度年会費自動払込サービスのお知らせ

年会費の自動払込サービスについてお知らせいたします。

ご利用条件： ゆうちょ銀行通常口座をお持ちであること(新規に設けて頂いても結構です)
※ゆうちょ銀行以外の金融機関では取り扱っておりません。

ご利用に伴うメリット： 1)更新手続きが簡易になる(登録情報に変更が無い場合、ウェブサイト上での手続きは不要)
2)払込手数料が割安になる(¥55)

ご利用までの流れ： 1)最寄りの郵便局にて「自動払込利用申込書」を入手し必要事項を記入（別紙参照）の上提出。
※ゆうちょ銀行通帳と印鑑が必要です。
また、必要事項記入時にはAKAPTOT会の会員登録番号が必要です。
2)翌年1月25日に登録口座から¥3,055（年会費¥3,000+手数料¥55）が引き落とされます。
※上述の日時が土、日、祝日の場合は翌営業日の引き落とし
3)以降は、毎年同時期に年会費が継続して引き落とされ、更新手続きが完了いたします。
※口座残高不足にご注意ください。

事務処理の都合上、申し込み期限は2025年12月末とさせていただきます。

記入例

自動払込利用申込書																	
種目コード			契約種別コード		通帳記号						通帳番号						
1	6	6	3	3	1	2	3	4	0		3	4	5	6	7	8	9
通常貯金口座の おとこ (フリガナ) おなまえ	(郵便番号) 123 - 4567)																
	〇〇県 〇〇市 〇〇町 1-2-3																
	カンセツ タロウ										印鑑	電話	(1234)				
			関 節 太 郎								5 6 - 7 8 9 0						
払込先 口座番号			15510-3941801						払込先 加入者名			AKAPT会事務局					
払込開始日			令和 8 年 1 月から						払込日			25 日 (再払込日 10 日)					
払込金の種別																	
ご契約者 住所氏名																	
備 考																	

以下に、申込書の各欄に記入していただく内容を示します。

- 1.契約種別コード： 33とご記入ください。
- 2.通帳記号： ご利用のゆうちょ銀行通帳記号
- 3.通帳番号： ご利用のゆうちょ銀行通帳番号（右づめ）
- 4.（通常貯金口座の）
おとこ・おなまえ・印鑑・電話番号： 通帳作成の際にお届けの事項どおりに
- 5.払込先口座番号： 15510-3941801とご記入ください。
- 6.払込先加入者名： AKAPT会事務局とご記入ください。
- 7.払込開始月： 令和8年1月からとご記入ください。
- 8.払込日： 25日（再払込日 10日）とご記入ください。
- 9.ご契約者住所氏名： ※引き落としに利用される口座と自動払込のご契約者が異なる場合のみ
- 10.備考： 日本AKAPTOT会の会員番号

注意！ ・項目1及び5～8は上記の通りお書きください。
・「払込金の種別」欄には○をしていただく必要はありません。